



鎌倉観光 分析レポート

2026年8月

海岸エリアは増加傾向が継続 四万六千日で長谷に来訪者が集中 P2,3

- ・8/10の四万六千日当日は長谷・二階堂エリアで来訪者数が急伸
- ・猛暑の影響か鎌倉駅周辺の日中の来訪者も減少



来訪者数



インバウンド

イタリアが首位に 中国減少の影響で全体は前年比26%減 P4,5

- ・全体は前年比26%減、イタリアが中国を抜き首位に
- ・韓国・台湾・香港は好調継続、フランスも前年比2割増



観光協会HP

ぼんぼり祭関連ページに関心が集まる 海水浴場特集も上位に P6

- ・ぼんぼり祭の開催前後に関連ページのページビューが増加
- ・「クルミッ子」は夏季限定商品の影響が続き流入検索の上位に



Googleトレンド

梶原の新商業施設が上位を席卷 海外からは為替の確認検索が急増 P7

- ・カインズの鎌倉初出店で、梶原の新商業施設関連ワードが上位に
- ・海外は円高進行で「usd to yen」の検索が急増



発地・
インバウンド観光予報

インバウンド全体では冬季も好調な訪日需要が続く予測 P8

- ・来訪者の発地構成は安定し、県内在住者が7割弱を占める
- ・12~1月も雪景色やスノースポーツ、温泉等で訪日需要は好調の見込み



海水浴客 昨年度比47%増

好天にも恵まれ、材木座・由比ガ浜・腰越の各海水浴場は例年以上の海水浴客で賑わいました。鎌倉市の発表によると、今年度の海水浴客は昨年度から20万人以上増え（約47%増）、令和に入ってから最多を記録しました。



本レポートの調査概要（使用データや計測方法など）は、左のQRコードからご確認ください



来訪者数（月次）

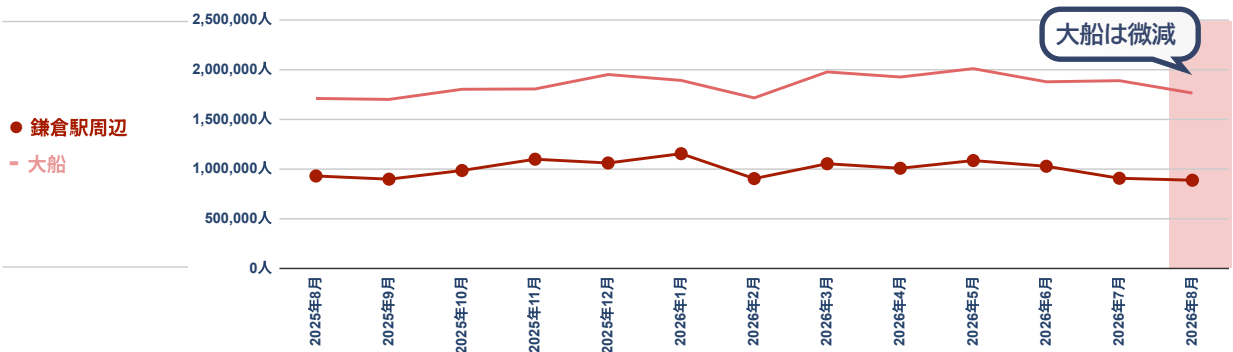
point 夏本番で七里ヶ浜を中心に海岸エリアは増加傾向が継続 北鎌倉エリアは7月に続き減少

▼ 来訪者数を観測した主要10地点の各エリア

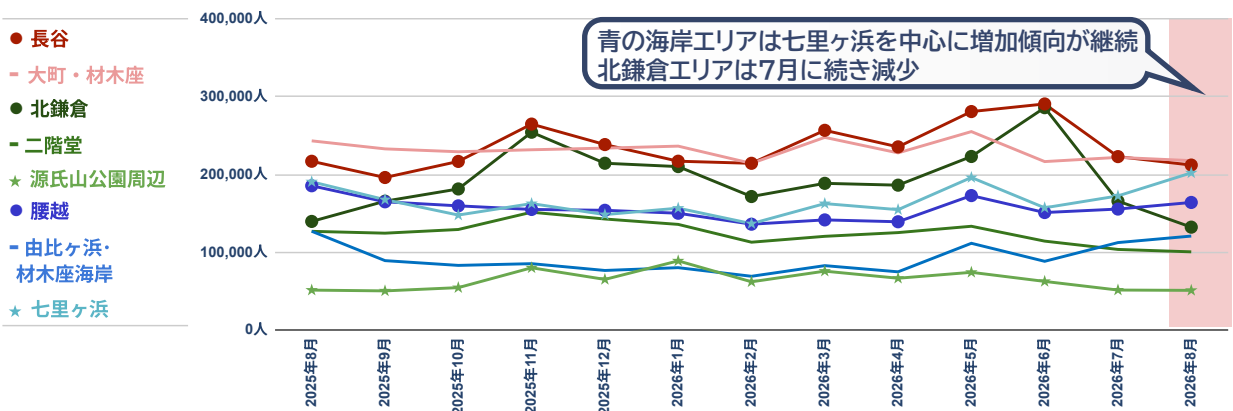


月次来訪者数（主要10地点）

▼ 鎌倉駅周辺、大船エリア



▼ 北鎌倉、腰越、長谷、二階堂、由比ヶ浜・材木座海岸、大町・材木座、七里ヶ浜、源氏山公園周辺エリア



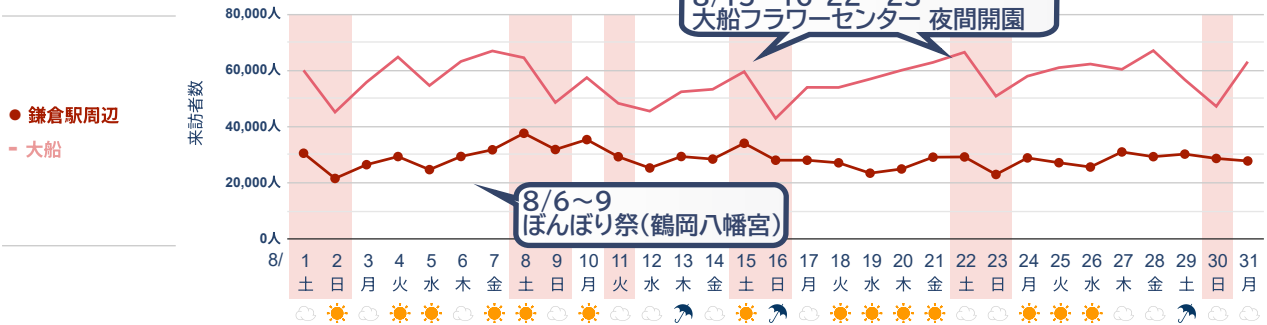


来訪者数（日次、時間ごと）

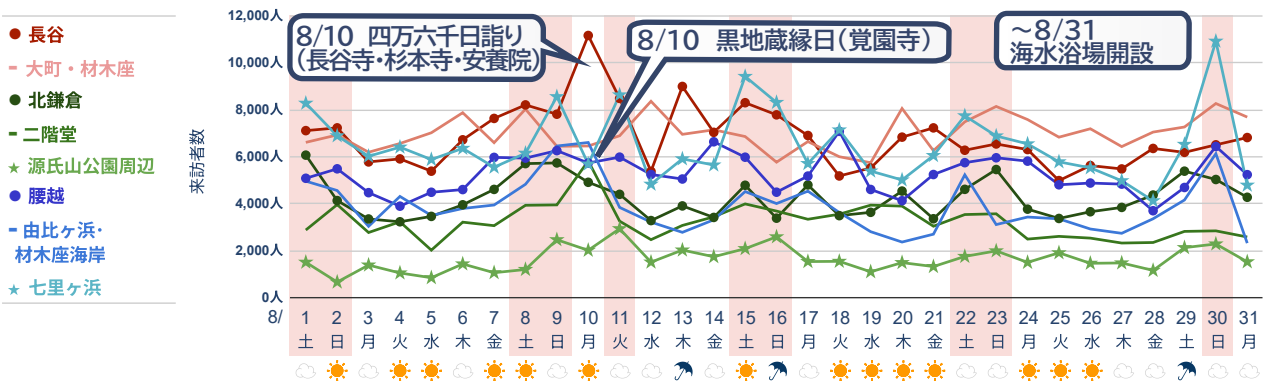
point 四万六千日の8/10に長谷・二階堂で急増 猛暑の影響か鎌倉駅周辺の日中の来訪者は減少

日次来訪者数（主要10地点）

▼ 鎌倉駅周辺、大船エリア

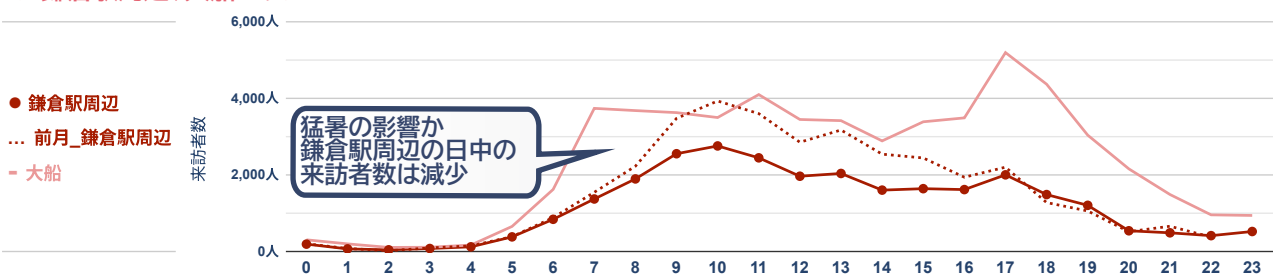


▼ 北鎌倉、腰越、長谷、二階堂、由比ヶ浜・材木座海岸、大町・材木座、七里ヶ浜、源氏山公園周辺エリア

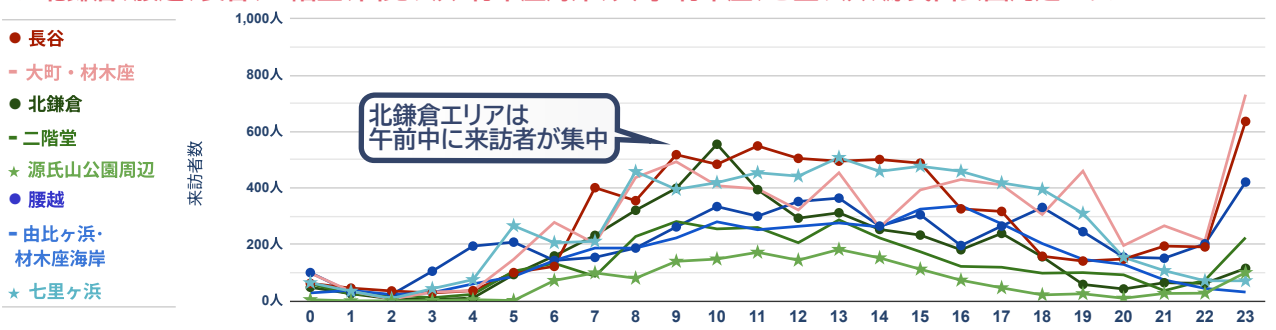


時間ごと来訪者数（主要10地点）

▼ 鎌倉駅周辺、大船エリア



▼ 北鎌倉、腰越、長谷、二階堂、由比ヶ浜・材木座海岸、大町・材木座、七里ヶ浜、源氏山公園周辺エリア



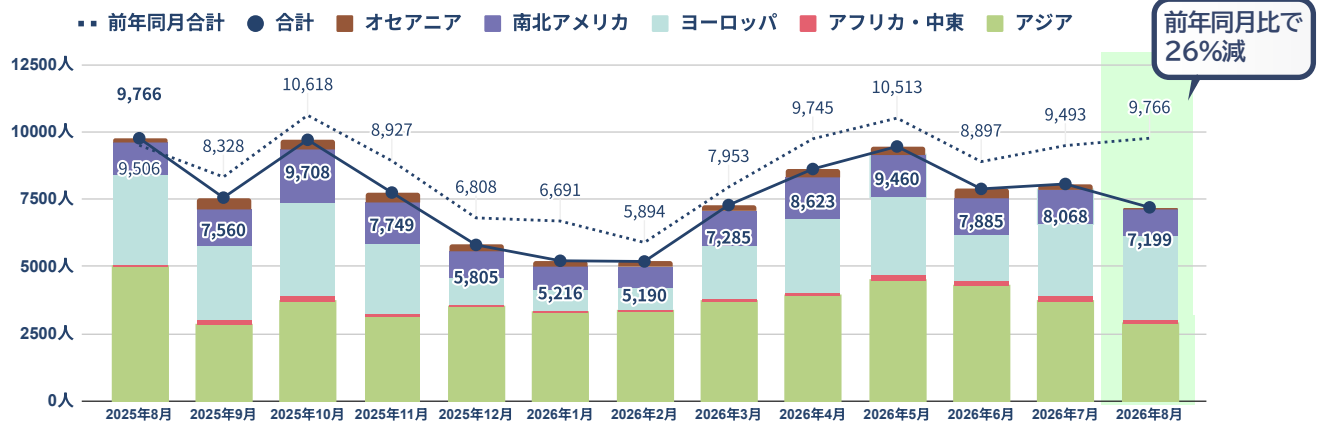
データ出所：クロスロケーションズ（株） 人流アナリティクス



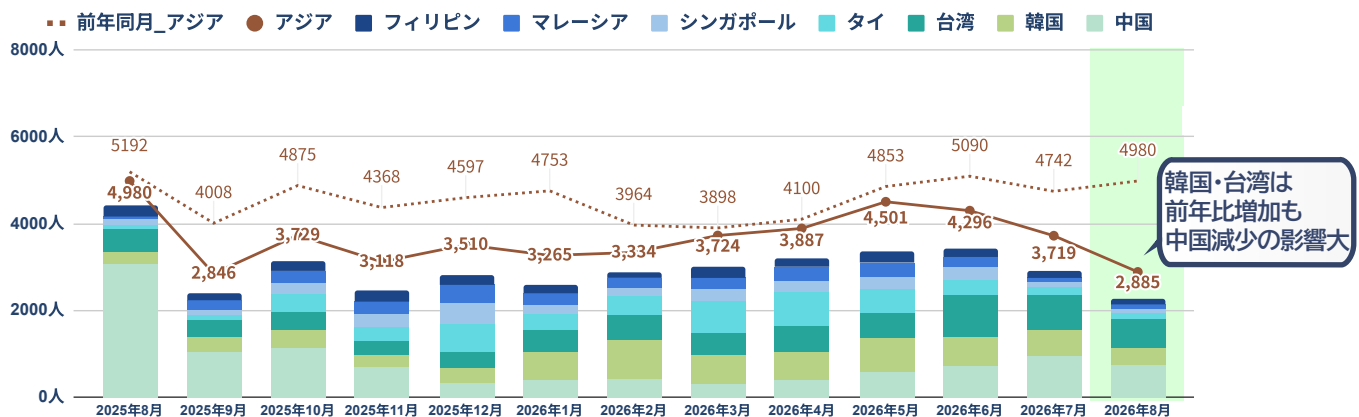
point 中国減少の影響大で全体は前年比26%減 欧州は5月以降、前年並みの水準を維持

外国人観光客の観光案内所利用状況

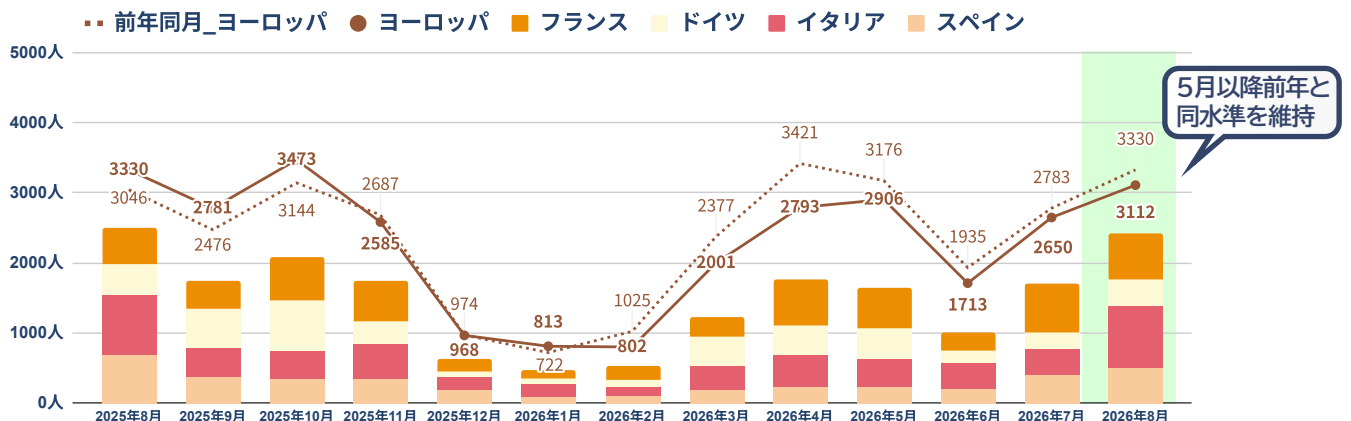
▼ 月次推移（全地域）



▼ 月次推移（アジア全体と中・韓・台・タイ・シンガポール・マレーシア・フィリピン）



▼ 月次推移（ヨーロッパ全体と仏・独・伊・西）



データ出所：鎌倉市観光案内所データ



インバウンド

鎌倉観光 分析レポート 2026年8月

point 例年通り8月はイタリアが増加し、首位に 韓国・台湾・香港は好調継続、フランスも2割増

外国人観光客の観光案内所利用状況

▼ 月次国別利用者数TOP10

前月比	順位	鎌倉	全国※	利用者数	比率	前年同月比
▲	1	イタリア	韓国	869	12.1%	100%
▼	2	中国	台湾	748	10.4%	24%
	3	台湾	中国	695	9.7%	136%
	4	フランス	香港	653	9.1%	123%
▼	5	米国	米国	592	8.2%	77%
	6	スペイン	ベトナム	512	7.1%	75%
▲	7	ドイツ	カナダ	385	5.3%	89%
▼	8	韓国	イタリア	384	5.3%	134%
▼	9	香港	フランス	269	3.7%	147%
	10	カナダ	フィリピン	161	2.2%	73%

前年同月比9.6%減となったものの、韓国、マレーシア、メキシコなど14市場で8月として過去最高
そのうちイタリア、スペインで単月過去最高を記録した

フランスが
前年比2割増

韓国、台湾、香港は
前年比増の傾向続く

▼ <参考> 2026年7月（前月）の国別利用者数

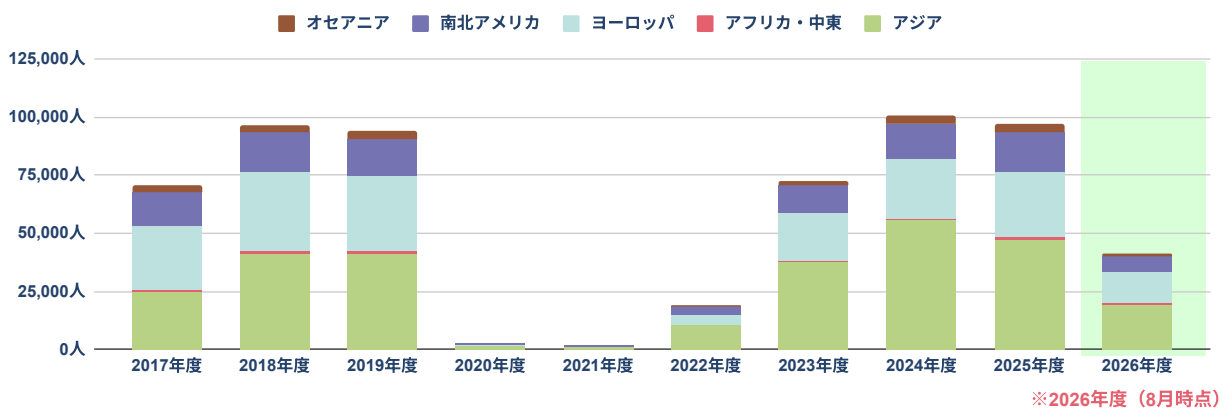
順位	鎌倉	全国※	利用者数	比率
1	中国	韓国	937	11.6%
2	米国	台湾	814	10.1%
3	台湾	中国	807	10.0%
4	フランス	米国	694	8.6%
5	韓国	香港	614	7.6%
6	スペイン	カナダ	411	5.1%
7	香港	タイ	402	5.0%
8	イタリア	ベトナム	365	4.5%
9	ドイツ	フランス	240	3.0%
10	カナダ	オーストラリア	215	2.7%

▼ <参考> 2025年8月（昨年）の国別利用者数

順位	鎌倉	全国※	利用者数	比率
1	中国	中国	3,067	31.4%
2	イタリア	韓国	866	8.9%
3	米国	台湾	770	7.9%
4	スペイン	香港	682	7.0%
5	フランス	米国	530	5.4%
6	台湾	ベトナム	512	5.3%
7	ドイツ	カナダ	433	4.4%
8	韓国	フィリピン	286	2.9%
9	フィリピン	オーストラリア	258	2.6%
10	カナダ	イタリア	220	2.3%

※ 全国ランキングは、日本政府観光局（JNTO）訪日外客統計による <https://www.jnto.go.jp/statistics/data/visitors-statistics/>

▼ 年次利用者総数（全地域）



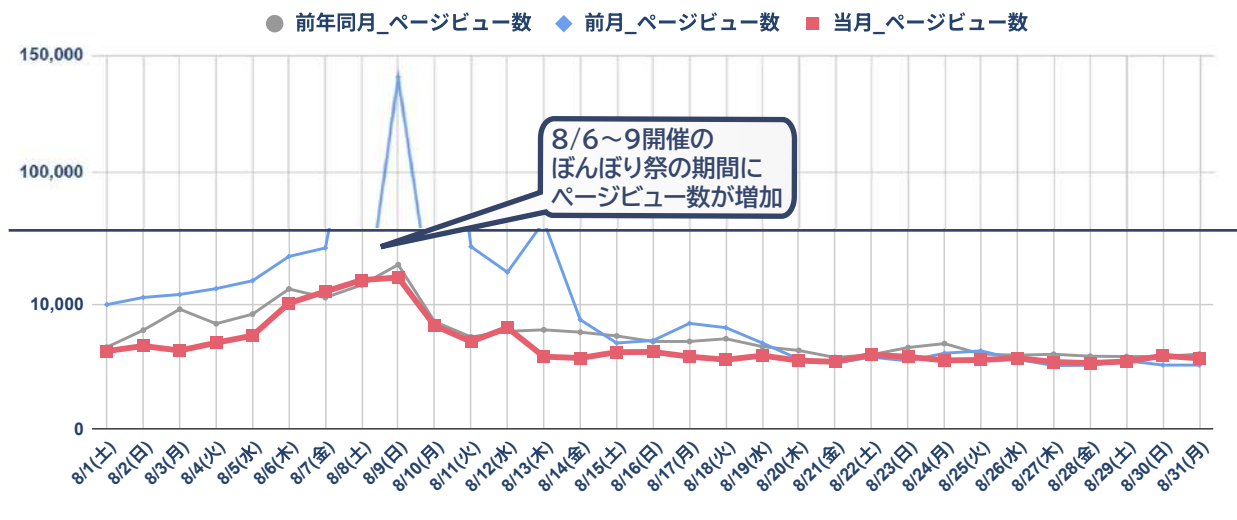
データ出所：鎌倉市観光案内所データ、日本政府観光局（JNTO）



観光協会HP ページビュー

point ぼんぼり祭の開催前後に関連ページへのアクセス増加 海水浴場のページにも注目集まる

日次ページビュー数



観光協会HPで人気のあるページは？

月次ページビューランキング

前月比	順位	ページ名	表示回数
▲	1	鎌倉でなにをしよう	71,225
▲	2	鎌倉でなにをしよう - 食べる	22,249
New!	3	ぼんぼり祭(鶴岡八幡宮)	20,365
New!	4	ぼんぼり祭[夏越祭/立秋祭/実朝祭] (鶴岡八幡宮)	15,748
▲	5	祭・イベント一覧	10,554
New!	6	鎌倉観光のおともに。観光パンフレット&資料をどうぞ	9,907
▲	7	銭洗弁財天宇賀福神社	9,338
New!	8	令和8年鎌倉の海水浴場特集！！	7,554
▼	9	明月院(あじさい寺)	4,666
New!	10	茶屋かど	4,644

ページビューランキングでもぼんぼり祭が
注目を集める

どんなワード検索から流入してきてる？

月次流入検索ワードランキング

前月比	順位	検索ワード	表示回数	クリック
▲	1	鎌倉	138,887	2.97%
▲	2	くるみっこ	118,067	0.35%
▲	3	鶴岡八幡宮	67,274	0.88%
▲	4	鎌倉 観光	61,222	17.45%
▲	5	くるみっ子	43,016	0.32%
▲	6	鎌倉 天気	41,664	0.19%
New!	7	由比ヶ浜	39,279	1.17%
▲	8	鎌倉殿の13人	32,165	0.27%
New!	9	鎌倉大仏	27,941	0.98%
New!	10	七福神	26,844	0.08%

※「鶴岡八幡宮」には異体字の「宮」の検索を含む

夏季限定商品「蜜柑クルミッ子」の影響が継続し
関連ワードが複数ランクイン

データ出所：Google トレンド (2026/09/10時点)



鎌倉関連 Googleトレンド

point

鎌倉初出店のカインズを含む新商業施設が上位に 海外は円高進行の影響が為替検索が急増

Google上で最も検索された鎌倉に関するワードは？

月次注目ワードランキング

集計期間： 2026/8/1～2026/8/31

<月次>トレンドランキング2026/8/1～2026/8/31

順位	トレンドキーワード	スコア
1	mcud haseko retail 鎌倉 梶原	急激増加
2	カインズ 鎌倉 梶原 店	1400%
3	カインズ 鎌倉 梶原	750%
4	鎌倉 不思議 立体 ミュージアム	500%
5	カインズ 鎌倉	350%
6	鎌倉 ぼんぼり 祭り	300%
7	ぼんぼり 祭り 鎌倉	250%
8	鎌倉 ものがたり 映画	200%
9	鎌倉 ぼんぼり 祭り 2026	200%
10	承久の乱	180%
11	雨雲 レーダー 鎌倉	140%
12	destiny 鎌倉 ものがたり	110%
13	鎌倉 ものがたり	100%
14	足利 尊氏	90%
15	鎌倉 幕府 何 年	80%
16	鎌倉 高校 前 駅	80%
17	ライフ 鎌倉 梶原 店	60%
18	鶴岡 八幡 宮	60%
19	鎌倉 幕府 将軍	60%
20	鎌倉 仏教	60%

MCUD・HASEKO Retail鎌倉梶原内の施設が
8月から順次オープン
特にカインズは鎌倉では初出店となり注目を集める

鶴岡八幡宮で開催されたぼんぼり祭の注目度が高く
トレンドランキングでも上位に複数ランクイン

海外のトレンドは？

キーワード検索「kamakura」
国別インタレスト

<月次>トレンドランキング2026/8/1～2026/8/31

順位	国名	人気度※
1	シンガポール	88
2	マレーシア	37
3	オーストラリア	26
4	香港	25
5	タイ	23

Tips

P5「外国人観光客の観光案内所利用状況」の
「月次国別利用者数TOP10」で7月比で減少した韓国はランク外に
シンガポール、マレーシア、オーストラリアでの関心は継続

※人気度：その国での全検索に占める特定キーワードの
割合を最も高い地域を100として相対的に指数化

※カテゴリー：観光／ランキングから「日本」は除外

※増加率が5,000%を上回っている場合は急激増加と表記

キーワード検索「kamakura」
関連キーワードランキング

<月次>トレンドランキング2026/8/1～2026/8/31

順位	トレンドキーワード	スコア
1	usd to yen	急激増加
2	things to do in kamakura	400%
3	kamakura weather forecast	250%
4	kamakura meteo	180%
5	what to do in kamakura	110%
6	meteo kamakura	90%
7	slam dunk kamakura	70%
8	latteria bebe kamakura	50%
9	hakone	40%
10	kamakura daibutsu	40%

※増加率が5,000%を上回っている場合は急激増加と表記

Latteria BeBè Kamakuraは
鎌倉駅付近のチーズ工房を併設したピッツェリアで
Tripadvisorでは英語やイタリア語の高評価レビュー多数



発地・インバウンド観光予報

point

発地は県内7割弱で安定 インバウンドは冬も東アジア・欧米豪を中心に雪需要で好調の予測

GPS位置情報による来訪者発地分析

どこから来ている？

▼鎌倉来訪者の発地 TOP10(国内)

前月比	順位	地域	発地都道府県	比率
-	1	関東	神奈川県	68.77%
-	2	関東	東京都	14.83%
-	3	関東	埼玉県	4.24%
-	4	関東	千葉県	3.18%
-	5	中部	静岡県	1.45%
-	6	中部	愛知県	0.97%
-	7	関西	大阪府	0.76%
-	8	関東	茨城県	0.56%
▲	9	関東	栃木県	0.48%
▼	10	関西	兵庫県	0.46%
▲	11	関東	群馬県	0.45%
▼	12	北海道	北海道	0.29%
▲	13	九州	福岡県	0.27%
▼	14	関西	京都府	0.24%
▲	15	中部	山梨県	0.24%
▼	16	中部	新潟県	0.23%
▼	17	東北	宮城県	0.22%
▲	18	中部	長野県	0.22%
New!	19	東北	福島県	0.18%
▼	20	中部	岐阜県	0.16%

関東近県で
9割超、内
7割弱が県内

▼鎌倉来訪者の発地 塗り分けマップ(国内)

来訪者数 218.07 2,646,476.23

データ出所：クロスロケーションズ(株) 人流アナリティクス
※発地の比率はP2の10エリアの発地別来訪者数の合算値から算出

インバウンド観光予報

全国的な海外旅行客の今後の動向は？

直近3年分のJNTO訪日外客数、今年主要国祝祭日のデータを集約・分析

11月



秋が深まり、欧米豪・中東を中心に訪日人気が続く

10月に続き、昨年の過去最高更新（前年比10.4%増）の勢いが継続する見込み。
11月は紅葉シーズンの後半となり、昨年と同様に欧米豪や中東を中心に訪日需要の高まりが期待されます。
米国の感謝祭も訪日需要を後押しします。

12月



クリスマス・ホリデーと雪景色の相乗効果で訪日ラッシュ

11月に続き、欧米豪や東南アジアを中心に高い訪日需要が継続します。
クリスマスや年末年始の長期休暇を利用した訪日客が増加し、ウインタースポーツや雪景色、温泉といった「日本の冬ならではの体験」への関心が高まる時期です。
11月末の米国の感謝祭から続く旅行需要も、12月前半の訪日を力強く後押しします。

1月



スノーシーズン本番 東アジア・欧米豪で訪日好調の予測

前年に続き、韓国・台湾・豪州・米国を中心に高い訪日需要が継続する見込み。
年始休暇に加え、スキーや雪景色、温泉など「日本の冬ならではの体験」への関心が高まる時期で、豪州建国記念日や米国キング牧師記念日の連休、スクールホリデーも訪日を後押しする見込みです。

データ出所：鎌倉市観光案内所データ、日本政府観光局（JNTO）
NNA World Calendar（アジア・欧州、主要国の祝祭日）